

南小の保護者の皆さんへ

P T A会長の井上です。南小に子どもを通わせる一人の親として、皆さんにお願いがあります。現在、日本は新型コロナウイルス感染症の第3波に見舞われ、各地で多くの感染者が出ています。このコロナ禍で誰もが心配しているのは、感染して病気になることです。それ以外にもコロナ感染者への差別的な行為（コロナ・ハラスメント）があります。南小では、臨時休校明けの12月11日の朝、感染予防とコロナ差別防止について全校児童への指導があったと聞いています。またその日、全校の保護者宛に、コロナ差別防止を訴えるお便りも出されました。

感染した方々は、望んで感染した訳ではありません。また、完治して学校や会社に行ったときに、まわりの人からどのような反応があるのか、自分は受け入れてもらえるのか、まわりの人から自分はどう思われるのだろうか…とすごく不安に感じておられるでしょう。そのことを私たちは十分に理解していなければならないと思います。

コロナ差別をなくすためには、私たち親が子どもたちの手本とならなければいけません。意味のない詮索や噂話をしたり、傷つけるような態度をとったりすることは絶対にやめましょう。